

はるよ 春



新年 明けまして
おめでとございます
理事長 澤 俊男

去年は仲間たち、父母、職員の皆さんを中心に、「はぐるま」の精神を高く掲げ、毎日の体力づくり、バザー、地域の行事等へ、積極的に参加活動しその成果を十分に挙げられた年でした。今年はその活動を通して、たくましく育ち、成長した「はぐるま」の創立25周年目の節目の年に当たります。

はぐるま

創立当初から関わって来られた当時の仲間、父母、職員の方々の当時にふり返つての感慨もひとしおかと思えます。しかし言うまでもなく、25年目という年も「はぐるま」にとっては、あくまでも一つの通過点に過ぎません。私たちは今日まで積み上げてきたみんなの力、成果を総括し、

今年も昨年同様、周囲の状況は「はぐるま」にとって決して良いといえないような展開も予想されます。しかし状況はどうあるうとも、「はぐるま」の目指す「集団自立」という目標の達成に向けて、これからも皆で共に進んでいかなければなりません。

幸い、私達はそのための具体的な五つの優れた行動目標を持っています。

これを常に念頭に置いて行動していきたいものです。

五つの行動目標

- 一、いじめない・いじめさせない
- 一、さぼらない・さぼらせない
- 一、あきらめない・あきらめさせない
- 一、仲間はすれにならない
- 一、仲間はすれにさせない
- 一、言いたいことを言う
- 一、言いたいことを言わせる



No. 42
2009年1月23日
社会福祉法人
はぐるまの会
広報委員会
後援会
川崎市多摩区菅馬場1-18-17
Tel 044-946-1308

第31回理事会・評議員会報告

《第1号議案》

20年度補正予算

支出は総額で、ほぼ予算通りでした。

それに対し、収入は、仲間の利用率によって変動が予測されましたので、低く見積もったところ、利用率が予想より高かったため、プラスになりました。(ホーム利用料は別会計ですので、ここには含まれません)

ただし、プラス部分は、来年度に繰り越していかなければならない、最低限の運営費になりますので、「余裕」があるわけではありませ

ん。
利用率によって変動する「日払い制度」は、仲間にとつて大変利用しにくい制度と共に運営の面から見ても、不安定要素が大きい制度であることは間違いありません。

《第2号議案》

ケアホーム利用料改定について

【現 行】

泊/週	月額	内 訳				
		食費	光水熱費	日用品費	積立金	*1家賃
2泊	21,000	11,000	3,500	1,500	2,000	3,000
3泊	28,000	18,000	3,500	1,500	2,000	3,000
4泊	32,000	22,000	3,500	1,500	2,000	3,000
5泊	39,000	26,000	5,000	3,000	2,000	3,000
6泊	44,000	30,000	6,000	3,000	2,000	3,000
全泊	49,000	32,000	9,000	3,000	2,000	3,000

【改 定 案】

泊/週	月額	内 訳				
		食費	光水熱費	日用品費	積立金	*1家賃
2泊	29,000	11,000	3,500	1,500	2,000	11,000
3泊	36,000	18,000	3,500	1,500	2,000	11,000
4泊	40,000	22,000	3,500	1,500	2,000	11,000
5泊	47,000	26,000	5,000	3,000	2,000	11,000
6泊	53,800	31,000	6,500	3,300	2,000	11,000
全泊	60,600	34,500	9,500	3,600	2,000	11,000

今まで、一人3000円の家賃負担をしていた
だき、川崎市の家賃補助金 十二万円と合わ
せてまかなってきましたが、新ホームの家賃が、
15万円・16万円と高額になり、現在の利用
料では家賃分が足りなくなってきました。
足りない分は積立金を使ってきましたが、積
み立ては施設設備(家具・電化製品等)にも使
いましたので、今年度でほとんどなくなつてし
まいます。

今後の見通しとして、大型電化製品の買い
替えを予定しているホームが多くあることや、
家賃の更新料も必要経費であること、等を考
えると、どうしても不足する家賃分の値上げ
をしなくてはならない状態です。

それに対しての意見

○障害基礎年金の増額も現時点では「検討」
という見送りの状態で、所得保障がされてい
ない中の値上げは、反対です。どうにか値上
げをしない方法を、考えて下さい。また仲間、
保護者の意見をよく聞き、意向を汲み取る
手立てを講じて欲しい。

○もともととほぐるまの利用料は、他施設と比べて安かったので仕方ないか？

(七泊＝四万九千円)

※ 仲間自治会に説明・ホーム保護者会・個別相談会にて、意見交換を行います。

《第3号議案》

25周年記念式典途中報告

日時 2009年 3月21日(土)

場所 川崎市総合自治会館(武蔵小杉駅下車)

内容 一部・・・仲間自治会発表

「仲間生活ガイドブック」

一部・・・上映会 タイトル未定

質疑の中心は、上映を有料としたいとする、実行委員会の提案に対してでした。

記録映画については、プロに委託した関係で、高額な費用がかかったとしても、25周年をお祝いする式典に有料は意図が違ふ。招待者は取らないとしても、出席する全ての人は、

お祝いに来て頂くのだから入場料は取るべきではない。

保護者も有料の対象になっているようだが、親の25周年でもある、関係者として一緒にお祝いたい気持ちであるのに、有料は納得できない。実行委員会で持ち帰り検討して欲しい。

○実行委員会より・説明

25年の記念映像は、プロのカメラマンに委託をして制作したことで、費用がかかったことはもちろん、記録映画として価値のある作品になりますので、有料上映を考えました。

いただいたお金は、仲間の家基金に積み立て、建設の資金としていきたいと思っております。

今回の皆様の意見を持ち帰り、再度委員会で検討してきます。

新春マラソン大会全員参加

一月十一日(日) 晴天の多摩川河川敷は、無風・・・最高のマラソン日和です。

今年のはぐるまマラソンは市民マラソンに出場することでした。

継続は力なり。

健康な身体づくりのために始めたマラソンでした。毎日毎日、何年も何年も続けることで仲間の力は着実に伸びてきたでしょう。そして・・・

とうとう、はぐるまの職員では追い上げきれないようなスピードとスタミナを蓄えた仲間も出てきました(もちろん他者と一緒に走るといふ力もつけています)。

そこで、昨年より第1作業所の近くにある、國學院大學駅伝選手に仲間伴走の助っ人をお願いをしています。

選手たちが住む「走根寮」と「はぐるま」のホームはお隣さん・・・毎朝五時半・早朝練習の選手とホームのジョギングする仲間がすれ違ふ、いわゆるマラソン仲間でもあります。

×(勝手に思っている！)

長年親しみ(あこがれ)を持って見ていました。そんな選手たちに、私たちと一緒に走って欲しいとの願いが叶い、昨年より協力を頂いています。

今年は、練習含め三回、延べ十二人の選手が参加してくれました。当日のサポートするために、仲間の特徴や走りの様子を真剣に勉強してくれました。本当に心からお礼申し上げます。

おかげで、自己ベストに限りなく近いすばらしいタイムを出せた仲間もいました。

何より、「國學院」のジャージを着たかっこいい選手について走ってもらえたという自慢は彼らの中にずっと残り続けるでしょう。

他の仲間も元気を一杯もらいました。

来年度は二子新地に寮を移されるということですので。この町から、オレンジと黒のユニフォームが消えるのは寂しい限りですが、

「来年は、駅伝に出て、お手伝いに来ます」と力強く言っていました。

遠くはなりますが、はるまじー四国盛博の今後の活躍を祈っています。

新春の風になって



トップを走る野瀬さん・タイム41' 51"



監督、コーチ、主務、そして選手の皆さんありがとうございました。

《仲間より》

速かったね・もっとお話ししたかった
かっこよかったね・ありがとう

《お母さん達の井戸端会議》

なんて軽やかで、かっこいいんでしょう！
みなさん素敵ですね！

今度はうちの息子とも走ってくれないかなあ

《ホームだより》

ホーム職員作業所見学研修会が2日間におたつて行われました。ホーム職員は生活の支援が中心ですから、夜の勤務がほとんどです。仲間の生活全般を支えていくために、作業所とホームの連携は欠かすことが出来ませんので、ホームで暮らす仲間の仕事ぶりを見ることは、大切です。今回は新人職員から、レポートが届きましたので紹介します。

《みどりホーム 宇野高史 勤続 5ヶ月》

私は約4年間、身体障害者の訪問介護をしていえるのですが、知的障害者の介護に興味があり、昨年7月から「はぐるま」でお世話になり、みどりホームに2泊勤務をしています。

仲間4人ホームでホーム内の生活しか見ていません。夕食後の「今日のまとめ」で「布折をやりました」「地縫いをやりました」「金曜日には「〇〇君と△△にいきました」「タオルハンガーが売れました」などと聞くのですが、用語、物品の種類、作業内容が解りません。仲間に申

し訳ない……少しずつ、早く覚えないと……と思っていました。そのような中での見学会でしたので、よい機会となりました。

第一作業所では、みどり仲間の一人が、フキンの基本となる布折りを行っており、これが「折り」ということが解りました。2人の作業なので、タイミングが合わないときちんと折れないことも解り、真剣な目で作業している姿を見て、がんばっているな！と感じました。

普工舎では、インターロック・アイロンがけ・エプロンの脇縫い。技能・正確さスピードと皆すこいな！

私たちもそうですが、向き不向きがあり、得意なものがあるということは、素晴らしい事だと思います。

フキンも・エプロンも・野菜も一人では出来ない事を皆で協力して作る。協力が無ければ、良いものは作れない。当然失敗もあったでしょう、得意なことを確立するまでは、大変だったでしょう。

ホームでは見られない表情・行動・作業を見られて、大変勉強になり、本当に良かったと

思います。ありがとうございました

《みどりホーム 谷田部 利寛

勤続10ヶ月年》

普段仲間の昼間の顔を見ることはありません。フキンを作っているのだから、作業所でミシンがけしているんだろうな……くらいの想像だけの知識しかありませんでした。四ヶ所の作業所を見学しましたが、労働している仲間の顔は、ホームで見ている顔と違うことに気が付きました。思わず「すこいな！こんな技能を持つているんだ」と仲間に向かってしまうほどでした。（人に認められることって、誰でも嬉しいんですね）仲間電話点検の声でしか知らなかった人の顔も覚えることができました。はぐるまの全体がたいぶ理解することができたことが、大きな収穫です。私がホームに入る日は、「おかえり！たのしかった？温かいコーヒー入っているからね」と大きな声で間を迎えようと、心に強く思いました。

はぐるま後援会だより

はぐるまの会 後援会事務局

〒214-0004

川崎市多摩区菅馬場1-18-17 NO 9

20年度・ご入会
ありがとうございます

順不動 敬称略

金子 良夫／伊藤 烈／伊藤 賢／野瀬佐知子
澤 俊男／稻川光男／山岸直保／長原 進
長原純一／東郷愛子／大内文男／丸山玉江
関口理枝子／佐藤貴志子／丸山定正／高木 綾
大場教子／鈴木綾恵／池上留美子／小畑 美帆
倉島光枝／長谷川ヤヨイ／手塚和子／近藤米子
清水 安雄／芳賀ゆみ子／倉科丈人／佐藤初枝
山田幸子／桜井耕治／高橋 克／岩田かつの
遠井 成夫・喜美子／巻山協子／吉川佑佑
矢澤静江／倉科久美子／木島 誠子／野瀬 治
内田唯一／坂本貞子／山本糸子／下築京子
蛭海 進／佐野英城／小平良二／中村 操
遠井 洋文・恵子／中村静美／原口三重子
金田 進／浜本 勝／中山俊男／橋本 妙
田崎 啓／門屋清美／末松 恵／金田圭二
及川 総子／福田 真／森崎敏之／中川敦生
浦山雪彦／竹下文子／荻原絹子／中川 極
大津美沙子／原 勝四郎／田中三枝子／
稲川 哲／寺川恵美子／斉藤スギユ／落合正男
保田和美／保田 愛／中澤鞠子／橋本 美子
はぐるま職員会はぐるま親の会有志

法人会員

遠井保険事務所 由美興行

※総額 三、一七七三、四八八円

事業報告・・・法人事務局より

川崎市多摩区菅馬場一―十八―十七の土地
(第1作業所の隣)約30坪を購入する手続き
が進んでいます。今年度中には「はぐるま」の
所有になる予定です。今まで法人の所有する土
地家屋がありませんでしたから、今回が初の所
有物件となります。第1作業所も購入する見通
しが立ちましたので合わせて約85坪の土地
に、できるだけ早く仲間たちの念願の「仲間の
家」が建つよう、具体的な取り組みをしていき
ます。ただし土地に関しても借入れをします
ので、建物の建設費も、これから捻出しなくて
はなりません。只今建築士にこの土地にどのく
らいの建物が建つのかを設計をしてもらって
います。どのような事業を行うかによって、費
用は異なってきますが、一億円は下らないだろ
うとの見積もりです。
全てはこれから！関係者一同の更なる努力
をお願いします。

後援会役員より

20年度最後の会員更新のお願いをいた
します。